

### 戦争で人生を破壊された父母

宮本 光章 (83歳)  
(和泉市)

ここに一枚の白黒写真がある。いろいろな金属が、道路上に積み重ねられている。各家から出された火鉢、置物、電線、ありとあらゆる金属製品が供出されていた。なんとあの通天閣さえ、破壊されていたのである。その写真の後ろに新築の店舗が写っている。その店の前に4人の人物が立っている。父の繁男、母のヤスミ、父の母と4歳ぐらいの私である。

店は、間口1間で半間のシヨウウィンドーがあり、いろいろな眼鏡が飾られている。店の右の方には大きな縦書きの看板が掛けられ、「宮本眼鏡店」と書かれている。1941(昭和16)年ごろのことであろうか。

父・繁男は1913(大正2)年、香川県西部の多度津町の農家に生まれた。7人兄弟の三男であった。学校を卒業後、メガネの技能を学ぶため、大阪に出た。10年ほどの修行の後、やっと鶴橋商店街に店舗を出した。しばらくして、田舎から嫁を買った。嫁のヤスミは隣村の娘で、神戸の商家に女中として働いていた。昭和14年に長男が生まれた。私である。店は順調に繁盛していたらしい。母はいつ

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

### 寄稿 私の戦争体験 (55)

も私に、天王寺公園に3人で遊びに行ったことや、阪急百貨店の食堂でカレーライスを食べるのが楽しみであったと話していた。父は、六甲山に隣組から飯盒炊さんに行ったことなどを話してくれた。昭和17年に妹が生まれた。そろそろ戦争の足音が近づいていた。国民は、「日本が勝つ」と信じて、毎日を過ごしていた。昭和18年、父に徴用令がきた。広島県の海軍工場であった。大阪には、4歳、1歳の子どもと母の3人が残された。眼鏡店は閉じた。昭和19年になると、大阪にも空襲が毎夜、来るようになった。親子3人は、真っ暗な夜を震えながら過ごした。毎夜の焼夷弾は止まらなかった。母はたまらず、夫のいる呉に引越していった。官舎に入居できた。母もほっとしたであろう。私も幼稚園に通うようになった。やっと家族4人の平和な生活が、取り戻せたのである。

ところが、ここにも空襲が毎日、襲ってきた。父は、工場に泊まり込みの生活であった。子どもたちも枕元に防空頭巾を置き、「ワー」と鳴ったら、家を飛び出した。私は半分眠たいので、泣きながら防空壕へひっぱられていった。防空壕の入り口に吊り下げられたムシロの向こうに赤く燃える広島町の町が、今でも思い出される。

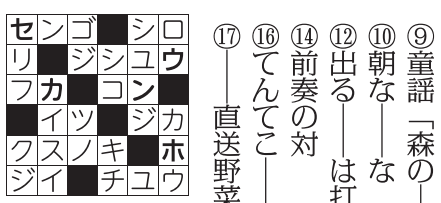
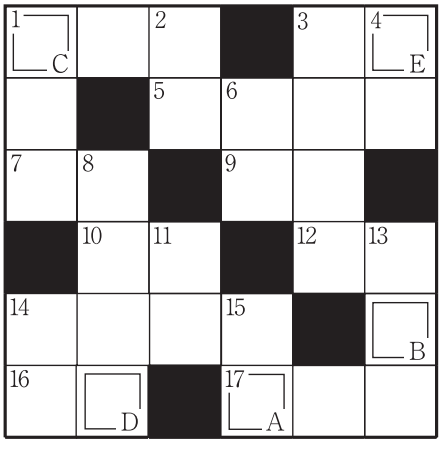
(つづく)

### お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-12 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)で。しめきり/2022年11月9日(水)消印有効 ●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。 ●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●8月号の答「ホウセンカ(鳳仙花)」 ●応募数/125通 ●正解者数/124人

- ①オズの——使い
- ②絵描き
- ③眼球内の透明な膜
- ④絵に描いた——
- ⑤甘口の対
- ⑥——は苦の種
- ⑦えとの第二
- ⑧池の——を散歩する
- ⑨童謡「森の——さん」
- ⑩朝な——な
- ⑪——も方便
- ⑫出る——は打たれる
- ⑬意見の——を見る
- ⑭瓢箪から——
- ⑮——晴らしにやけ酒
- ⑯現代——のルーツとも
- ⑰直送野菜

### 短歌

遙か行き 米国人おも よろこばし  
カウボーイハットにて 笑まう大谷 上田 雅子

### 俳句

迫り来る 「太郎の絵画」 極暑かな  
異国から 飛び散り来たか 鳳仙花 高野 純  
十五夜の 明り頼りの 散歩かな 松永 直子  
真昼間の 人影見えぬ 盛夏かな 水野 茂子  
国沢恵美子

### 川柳

死後にまで 好きに血税 使うヒト  
堀西 和子

＊俳句を詠む時の情景や思いもお寄せください。  
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2022年11月9日(水)です。  
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

### 私のおすすすめ!簡単レシピ

エリンギベーコン (調理時間15分)

- 〈材料〉(2人分)
- エリンギ: 1パック(100g)
  - 厚切りベーコン: 1枚
  - バター: 10g
  - おろしニンニク: 少々
  - 塩・こしょう: 少々



- 〈作り方〉
- エリンギは、半分の長さに切り、さらに縦4等分に切る。
  - ベーコンは、1cm幅に切る。
  - エリンギ、ベーコンと①を入れて、ラップを掛けて、レンジで約2分で完成。

\*アレンジ

- エリンギではなく、シメジ・エノキダケ・シイタケ、または少ずつ混ぜた物も美味。
- ベーコンに塩味がついているので、あえて塩を入れなくても可。
- ニンニクは、なくても可。

\*おすすめポイント

- 腸にやさしい、食物繊維満載です。
- たくさん出る汁も美味で、いただけやすい(飲めます)。

〈丹所紀代子さん(京都市)のレシピ〉

簡単に美味しいレシピをご紹介します。材料と作り方(3行程程度)、写真(あれば)とおすすめポイントを書いて送ってください。採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

### 編集後記

1面の「全国流集会in山梨」では、たくさんの方の素敵な言葉を聞いた。「誰もが自然になれるまちづくり」「生活に伴走する」「楽しい汗」「健康の前にまず環境」「こころ華やぐつながら」「つながらり健康長寿」... 2022年共同組織強化月間も「つながり」を大切に取組みます。(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」  
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」  
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html